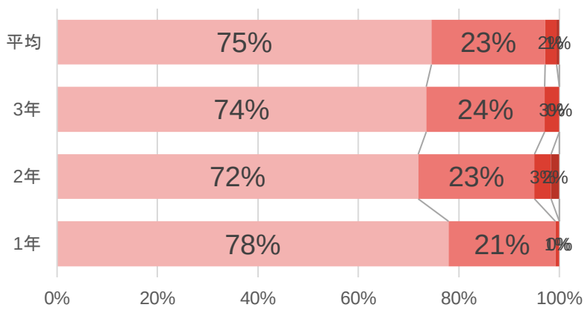
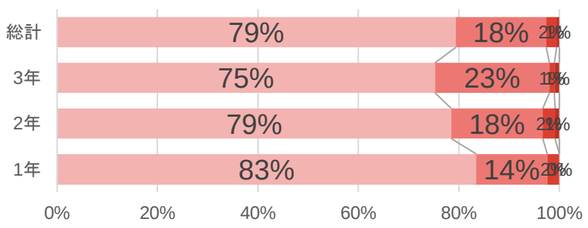
令和５年度学校教育自己診断（保護者：学年別）　　398名（39.9%）

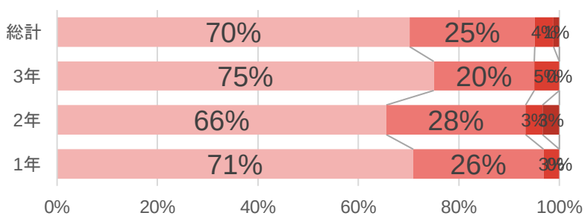
１学校が『高い志』の涵養を図る一環として、「学問発見講座」「卒業生講座」を実施していることは望ましいことだと思う。



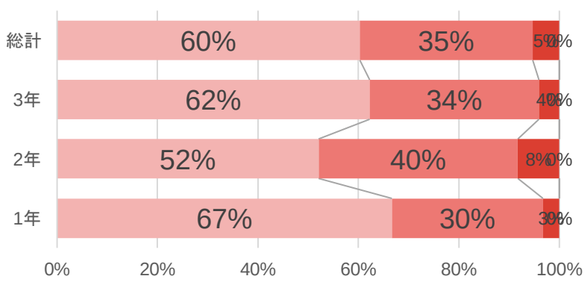
２学校が『高い志』の涵養を図る一環として、主体的に学ぶ意欲と姿勢を育み、より深い学びにつなげるよう、大学等の研究機関と連携し、探究活動（課題研究等）の取組みを実施していることは望ましいことだと思う。



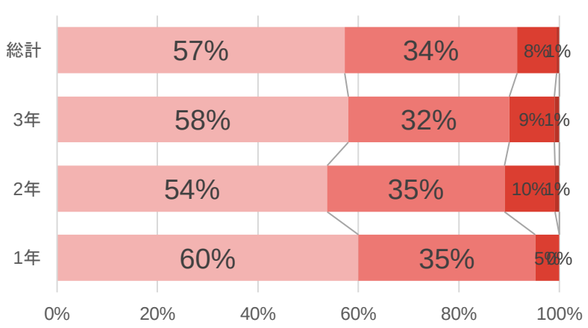
３学校が『自主自律の精神』『高い志』の涵 養をめざしてリーダー育成プログラムを定期的に実施し、ＨＲ・学年・学校行事や部活動を活性化させたり課題解決能力を身につけたりしていることは望ましいことだと思う。



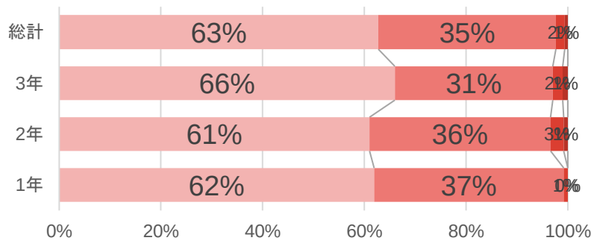
４学校が『自主自律の精神』の育成のため、生徒にボランティア活動や地域と連携した活動等への積極的な参加を推奨していることは望ましいことだと思う。



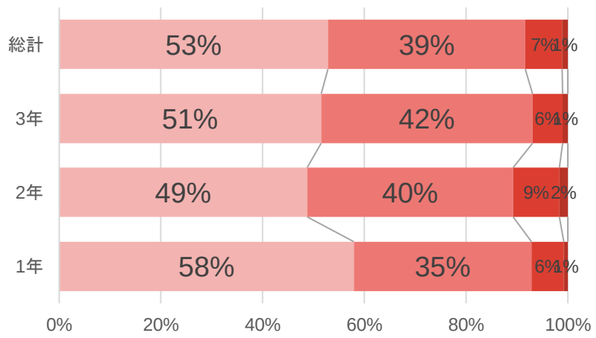
５学校が『自学自習の精神』の育成のため、図書室の利用を促し、読書指導を行っていることは望ましいことだと思う。



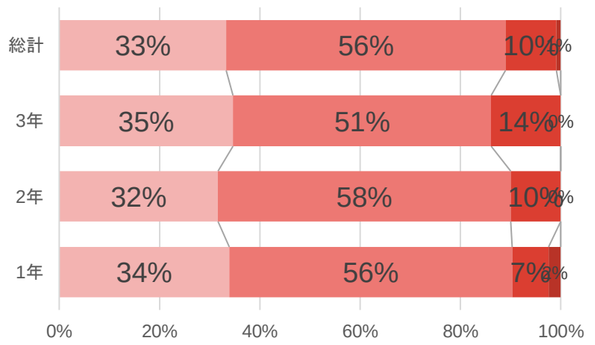
６学校が『教員の授業力向上』をいっそう進めるために、すべての教員について生徒に授業アンケートを実施し、アンケート結果を教科からの意見を添えて生徒に公表していることは望ましいことだと思う。



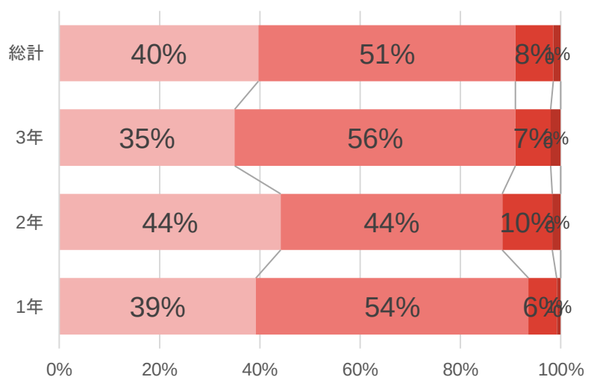
７生徒（お子さま）は、学校へ行くのを楽しみにしている。



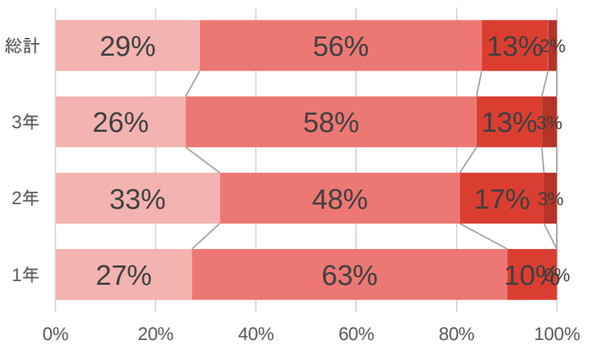
８生徒（お子さま）は、授業がためになると言っている。



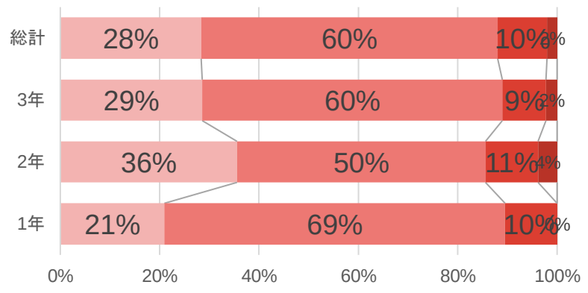
９学校の生徒指導の方針に共感できる。



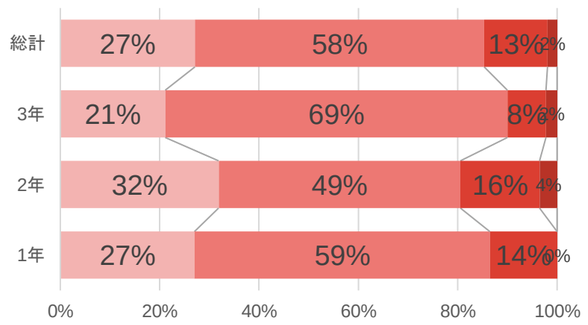
10 学校は、将来の進路や職業について生徒に適切な指導を行っている。



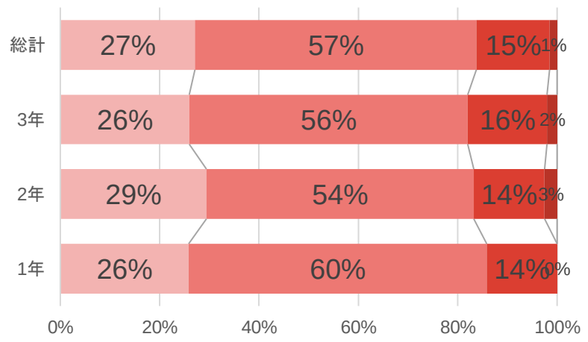
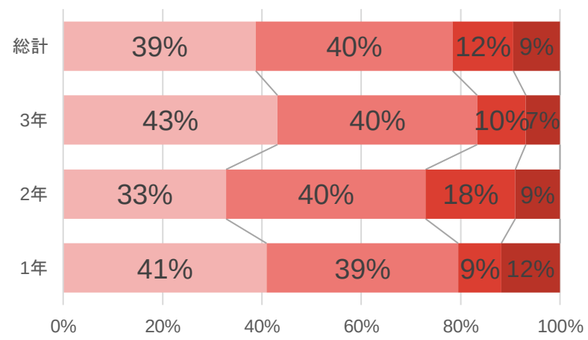
11 学校は、いじめについて生徒が困っていることがあれば真剣に対応してくれる。



12 学校は、生徒に生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。



13 学校は、教育情報について提供の努力をしている。



14 学校で行われる行事等（PTA主催の行事も含む）に参加したことがある。